



第26号

営農だより

farming information

2
2019

農政topics

◇ 『19年農畜産物トレンド』 価格・数量とも「安定」

日本農業新聞がまとめた農畜産物トレンド調査で、販売のキーワードを流通業者に聞いたところ、価格や数量の「安定」が1位となった。近年の異常気象や相次ぐ災害により相場が乱高下していることが背景にある。2位の「安全・安心」は4年ぶりに首位から陥落した。3位の「気象」6位「簡便・時短」8位「小容量」などが昨年より順位を上げた。共働きや単身世帯の増加を踏まえ、変わる生活様式への対応が一層必要になる。 (出所：日本農業新聞)

全国のお客様に美味しいいちごをお届けしています



生産者紹介

～志木支店管内～
細田 茂夫さん

細田さんは東京オリンピックが開催された1964年頃からいちご栽培に携わり始め、50年以上になる農業経営者です。普段は息子さんと二人でいちごとお米を栽培しており、繁忙期にはパートさんを雇って作業をしているそうです。9棟のハウスで「とちおとめ」を土耕栽培されており、収穫後は市場に出荷し年間で3万パック、量にすると10tを超えるいちごを全国の消費者にお届けしています。朝晩、いちごの様子を一粒一粒細かく観察し、その都度臨機応変に対応しているとのこと。近年、温暖化の影響等でいちごの花が付くのが遅くなり管理するのが大変だが、自然環境と上手に付き合って、より良いいちごを栽培することが生きがいであり、農業の楽しいところとお話されていました。



発行／あさか野農業協同組合 発行人／代表理事組合長 池田 稔
編集／JA改革推進室・JA改革推進課
〒352-0011 埼玉県新座市野火止4-5-21 TEL 048-479-1011

営農窓口日誌

☆特定生産緑地制度のメリットに関して vol.2



特定生産緑地に指定されると10年間は農地として営農することが必要ですが、国も都市農地を保全する方向性を示している為、メリットは多くあります。

改革スイコ



《特定生産緑地制度を選択した場合》



《営農》

☆固定資産税・都市計画税は引き続き農地評価です

☆10年ごと等に継続するか判断できます

→特定生産緑地は10年ごとの更新となり、その間は安心して営農を続けることが可能です。また、10年の間に相続や一定の故障による営農困難が生じた場合には、これまでと同様に買取り申出が可能です。

《相続》

☆次の相続での選択肢が広がります

☆相続税納税猶予制度を適用した生産緑地の貸借が可能となります



《特定生産緑地制度を選択しなかった場合》



《営農》

☆固定資産税・都市計画税の負担が1年ごとに急増します

→特定生産緑地の指定を受けないと固定資産税等の負担が1年ごとに2割づつ増加してしまい、5年後には宅地並み課税の税額まで上昇してしまいます。

☆特定生産緑地を後から選択することはできません

→指定から30年経過するまでに申請しなければ、いかなる理由があっても以降の特定生産緑地指定はできず、税負担が急増します。すぐに農地を手放す予定がなければ、特定生産緑地の申請をしておきましょう。

《相続》

☆次世代の方が相続税納税猶予制度を適用できなくなります

→特定生産緑地を選択しないと、現世代の方は納税猶予は継続しますが次世代の方は納税猶予を受けることができません。今後、アパート等の土地活用がさらに厳しくなることが想定される中、結果として次世代の方は納税猶予制度を活用する選択肢がなくなり、厳しい状況に追い込まれる恐れが高まります。

次号は「特定生産緑地制度」に関して
多くあった質問を載せていきます！

廃プラ・土壌消毒缶「空缶回収」のご案内

- ①収集日 : 平成31年2月15日(金)
- ②収集時間 : 9時30分～11時30分
- ③収集場所 : 内間木支店裏駐車場(ポリエチレン類)
朝霞市浜崎農業交流センター(塩化ビニール・空容器回収)
- ④処分料金 : 無料

価格調査実施品目のご案内

品名・容量		商系価格差(例)	通常価格(税込)
エルサン乳剤	500ml	▲184円～▲90円	1,490円
スミチオン乳剤	500ml	▲158円～▲80円	1,300円
ランマンフロアブル	100ml	▲150円～▲81円	1,030円

JA出荷を始めた小見野さんのお話

営農だより1月号で「JAあさか野で集出荷を始めました」の記事を掲載させて頂きましたが、今月号では実際に出荷をしている小見野武さんにお話を伺いました。

Q1. なぜJA出荷を始めたのか

→今までは個選で所沢市場に人参・法蓮草を出荷していたが、共選出荷との価格差を感じていた。また、条件の良い都内の市場に出荷するには納品の時間と手間がかかる為にあきらめていた。そんな時に、TAC(営農渉外担当者)からJA出荷の説明を受けて興味を持ち出荷を始めた。



Q2. どのような品目を出荷していますか

→現在は人参の出荷をしているが、今後は法蓮草の出荷も検討している。

Q3. 実際にJA出荷を始めてみてどうですか

→個選で出荷していた時に比べて運賃は発生するが、JAが有利販売先を選定して市場に出荷してくれるので、価格面と遠くの市場への運搬時間が削減でき生産に集中出来る等の運賃以上のメリットを感じている。



Q4. 今後、JA出荷を検討している方々に一言

→個人的にはJA出荷に対して非常に魅力を感じている。現在、個選出荷をしている方は今より良い条件で市場出荷出来る可能性もあるので、一度JA出荷の説明を聞いてみると良いと思う。

☐ **ご興味のある方はTAC担当者までお問い合わせ下さい** ☐

除草剤大型規格 キャンペーン!!

キャンペーン期間

平成31年4月30日まで

吸収力が違う!

**ラウンドアップ
マックスロード**

- より確実に根まで枯らす
枯らす力のマックスロード!



対象商品：5.5L、20L、200L

茎葉処理型除草剤

バスタ 液剤

大切な作物のそばに

®はBASF社の登録商標

- 幅広い登録作物数
- 作物、人畜、環境にやさしい
- 殺草スペクトラムが広く、
問題雑草にも高い効果



対象商品：10L

ダブル展着効果でパワー除草!

タッチダウンIQ

- サッと広がり、
スッと染み込み、根まで枯らす!
- 枯れ始めが「速い」、
抑草期間が「長い」



対象商品：6L、20L、200L

品名	容量	通常価格	キャンペーン価格(税込)
ラウンドアップ マックスロード	5.5L	10,600円	9,800円
バスタ液剤	10L	31,400円	30,500円
タッチダウンIQ	6L	10,550円	9,550円